

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

令和 6年 5月 1日

法人名	株式会社響	代表者	井上和弘	法人・事業所の特徴	27年6月に株式会社響として三町。29年8月に桑原と開設。桑原は2階と一階に計22部屋のサービス付き高齢者向け住宅を併設しており、住宅と生活スタイルに応じた支援を目指しております。医療との連携もあり、看護師常駐は無論、24時間医療と連携が出来る体制を整えています。					
事業所名	小規模多機能ホーム 桑原	管理者	堀井智子							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		人		2人	人	人	3人	8人	1人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	※外国人のスタッフも増えたのでより一層のミーティングの回数を増やす	タブレットを導入し常に最新の情報にアクセスし、意見を交換できた	日本語の微妙なニュアンスを伝える方法があればいいと思う。	外国人を含めた上でのご家族さんとの意見交換の場を作る。
B. 事業所のしつらえ・環境	※桑原農園の整備 ※常に玄関周りを綺麗に保つ	枝豆、トマト、葉野菜など、実際に収穫し、利用者さんにも食べてもらった。 玄関は常に掃除等できた。	利用者さんと一緒に収穫ができるような物があればいいと思う。	利用者さんとの収穫レク、それを使った料理など、一緒に体験型の経験をする。
C. 事業所と地域のかかわり	※事業所の看板の整備 ※状況を見ながら夏祭りなどの地域の皆さんへの声掛け	以前つくった看板が古くなったので新調できた。 なかなか地域の行事への参加は難しかった	5類になったとはいえ、人によつては重症化もするのでなかなか以前と同じようには難しい。	徐々に地域の運動会などの参加をする。 地域の掃除、避難訓練等への参加
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	散歩、カフェ、買い物などの外出 ※地域の慰問活動などがあれば参加したい	日々の散歩、買い物などは達成できた。 地域にある他事業所の認知症カフェへの参加	以前、桑原の事業所の方が近所の高齢者を助けたと聞いた。	引き続き認知症カフェなどの参加。 要望があればドッグセラピーなどの活用。
E. 運営推進会議を活かした取組み	※対面での運営推進会議の開催 ※異業種の方への参加呼びかけ	やっとコロナも開け、対面による運営推進会議が開けた。	近くの小学校の教師や警察官などへの参加の声掛けなどの意見もあったが、コロナ集団感染等もあり、なかなか難しかった	運営推進会議での議事録を全職員(外国人含む)が共有できるようにする 引き続き異業種への参加の呼びかけ
F. 事業所の防災・災害対策	※さらなる備蓄の確保 ※意見を受けての避難と籠る場合のシミュレーション	割と充実した備蓄ができた。 最低3日分の食料、水、簡易トイレ、ソーラー充電器などの確保	ここ10年で起こった大地震などの報道を見るにつけ本当に大丈夫だろうか、と不安になる。 何回トラフの備えなどできないのではないか、、、など。	現在最低3日分の備蓄だが、さらに籠る事を想定し、一週間分くらいの備蓄をしたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
-----	-------------------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー	井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井
------	------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	人	11人

前回の改善計画

※ご家族さんからの聞き取りをもっと具体的に聞く

※ミーティングや申し送りに参加できなかったスタッフへの通達の徹底

前回の改善計画に対する取組み結果

※やっとコロナも明けて面会等も増えたので、ご家族さんとの直接的なやり取りは増えたと思う。

※

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	1		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか?	4	6	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	1	8	2		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	2		1

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※来訪する家族も多く、話しやすい関係性を築く事ができた。＊電話連絡時に利用者さんの様子を伝えていく。＊申し送りの際は何か変わった事がないか確認を行っている。＊タブレットを活用することで、申し送りの徹底が以前よりもはるかにできている。今回タブレットを導入した事は大きかったと思う。出勤した時に必ず申し送りをみる癖が徹底されていた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※多忙時にあいさつだけになっている事がある。※利用者さんの求めている事がうまく聞き出せないと感じる※利用開始時にもっと情報を確認するべきと思った→情報不足?

※ご夫婦で入居された方にきずかって部屋に2人でいてもらったほうが良いのではと勝手に思っていたが、ご本人の思いとは逆だったので、よく一人一人話しをすべきと思った→よかれと思っての思い込み

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

※家族様来訪時にも各スタッフが声掛け、お話しをする事を心かける。

※職員のフロアでの過ごし方(利用者さんの隣りに座り少しでもコミュニケーションに務める)

※外国人スタッフへの配慮(翻訳ソフトなどの活用)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
------------------	-----	-------------------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井
-----------------------	------	------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	4	4	2	11

前回の改善計画

※※外国人のスタッフも増えた事だし、全く新しい視点からの介護や支援も受け入れて出来るだけ余裕をもって取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果	※言葉のニュアンスの違いによる理解度など気を使った事も多い。
------------------	--------------------------------

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	② 本人の目標がわかっていますか？	1	6	4		11
③	④ 本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	2	6	3		11
③	本人の当面の目標（～したい）を目指した日々の関わりができていますか？	2	3	6		11
⑤	⑥ 実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応にいかせていますか？	2	6	3		11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※利用者さんに寄り添い話しを傾聴できた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※職員都合の介護になっているのではないか？そもそもゴールが難しい。※スタッフ全員が同じ風景を見ているとは言い難い。理由※まだまだ人員配置に余裕がない気がする。※時間にも心にも余裕がない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

※日本人スタッフが率先してお手本になれるようにする。

※あくまで優先順位一番は利用者さんである事を改めて周知徹底する。

※プラン、モニタリングの把握の徹底

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
3. 日常生活の支援	メンバー	井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	5	5		11

前回の改善計画

遠慮がちな利用さんなどの希望を叶えて上げる
外国人のスタッフも増えたのでより一層ミーティングを大事に進めていく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

※利用者さんが何を求めているか?などは結構できたのではないかと思う
※外国人ならではの物事の受け止め方などもあり、なかなかコミュニケーションが難しい部分もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	6	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?		7		1	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	2	6	3		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	4		1	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか?	6	4	1		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※怒りっぽい利用者さんでも理解する事が出来た。→コミュニケーションがよくとれた

※利用者の体調の変化等あるたびにスタッフ間の報告など迅速に動けた→スタッフ間によるコミュニケーションが頻繁に行えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※利用者さんに昔の事を訪ねても忘れられている事が多く、把握するのが難しかった→最近はご家族すらない方も多く昔の情報収集が難しい場合もある。

※未だ外国人特有の価値観の違いに戸惑う事多かった。→文化の違いをどう克服するか?

※進行形の現在の介護で手一杯でなかなか過去の事までは難しい→そもそも人間関係の構築ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

※利用者の不穏スイッチを共有する

※利用者の価値観を外国人スタッフに周知する

※外国の文化をレクなどを通して利用者さんにしつてもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 井上、大畑、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	4	4	1	11

前回の改善計画	※この3年間とこれからはコロナの捉え方自体も変わり上手に付き合いながらになる。徐々に外部との交流も安全かつ慎重に進めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	※5類になったとはいえる、高齢者には依然と脅威であり、実際施設内感染時凄い感染力だった。なかなか以前と同じようにはいかないと思った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	6	1	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	7	1		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	2	4	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	1	3	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※ 生活スタイルや人間関係などはその都度申し送って頂いている。	
※ 散歩、買い物、近くのカフェなど少しづつ地域に出向いている。→出来るだけ他のお客様が少ない時間を狙って出かけた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※地域で開催されるイベントは日曜日であったりと時間の都合で行けていない。→基本日曜は仕事に出られないスタッフも多い。	
※地域の民生委員との交流→なかなか時間が合わない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
※家族様用のアンケートを作成し答えていただき支援に繋げる	
※公園、フードコートなど地域資源の活用、何々教室などへの参加	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
-----	-------------------------------------

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー	井上、大畑、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井、中岡、カルキ
------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	7	1		13

前回の改善計画

※よくわからないとの意見が多かった地域資源を使っての支援について職員会議等で勉強会をする
※普段の何気ない会話なども多くし、利用者さんのこれこれして欲しいというニーズに気付く。

前回の改善計画に対する取組み結果

※なかなか勉強会は進まなかった
※利用者さんとの何気ない会話の時間はとる事ができたような気がする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	1	5	5	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	5		4	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	2		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	5	6	1	1	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※職員間で利用者の現状を確認し、状態変化が見られた場合はミーティングで共有し現状に即したプランの見直しを行っている。

※利用者さんの体調や気持ちの変化に気を配り対応するようしている。

※他のスタッフに支えられており、利用者のニーズに答える事が出来ている。

※夜勤、日勤共に利用者の状況の報告などしっかりしてくれている→申し送りなどの活用

全てにおいて、利用者さんとのコミュニケーションがとれているからに他ならないと思う。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※本人の希望がわかつっていても外出の希望にはほぼ寄り添う事が出来ない→これはある意味仕方ない

※利用者の行き過ぎたニーズも多く、出来ない事も多かった→あまりに突拍子もない事はできない

※地域の資源を使っての事はまだなかなかハードルが高い→5類とはいえ職業がら気を使う。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

※歌、踊りなどのボランティアに参加していただき盛り上げてもらう
※犬や猫など、動物セラピーの活用

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
6. 連携・協働	メンバー	上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井、中岡、カルキ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか？	3	4	3	3	13

前回の改善計画

※どこかのタイミングでコロナも2類から5類に変わるとと思う。そうすればまた対面の会議や地域との連携などもできるようになると思う。出来るだけ以前のように戻るよう努力する。

前回の改善計画に対する取組み結果

※目論見通り5類にはなったが、依然として高齢者にはつらい感染症であり、完全に元通りというわけにはいかなかつた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	2	7	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	1		10	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	1	1	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	1	1	10	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※地域の小学校の校長とプライベートで会うことがあり、ご挨拶をして施設を知ってもらうきっかけになった。※ケアマネジャーを中心に医療や訪看などの連携はとれている。※地域行事も復活し、できる限りの参加を心掛けている→サービス機関との連携は主にケアマネジャーを中心とした運営委員で出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※地域の高齢者や子どもたちが訪れる行事などはできていない→もし自分が感染源だったりとか、子供が感染源だったりとか考えると実際少し恐ろしい部分はある。施設内では猛烈な勢いで感染が広がる...
※地域の各種機関との個人的な連携はできていないが事業所としてはできていると思う。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

※町内会など、地域の行事への参加

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
7. 運営	メンバー 井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井、中岡、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	3	1	7	12

前回の改善計画	※今年はどんどん通常に戻ってくると思うので地域の民生委員の方や町内会長さんらとの交流を推進していく
前回の改善計画に対する取組み結果	※なかなか今までのようにはいかなかった。やはりコロナの影響力は心理的な物も含めて強いと言わざるを得ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	3	1	7	12
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	2	3	12
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2		9	12
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	1	9	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※運営推進会議ではお互い好印象の関係で民生委員さんと関わっていると思う	
※ご家族の意見に関しては即時に検討し解決するようにしている。	
※運営推進会議での意見を尊重して取り組んでいる。	
※スタッフからの意見もしっかり聞いた上で事業所が運営に反映してくれている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※地域との交流	※地域の方から直接意見等を聞く機会がない

※地域の方から直接意見等を聞く機会がない	※職員としてなかなか意見を述べる機会がない
※外部との関わりあい→設問的にどうしてもケアマネジャー、施設長などの仕事に関わり、また職員においてはなかなか直接関わる	
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
※施設周りの掃除	
※定期的にみんなの意見を聞き取る	
※職員会議において運営推進会議の内容を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
8. 質を向上するための取組み	メンバー 井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井、中岡、、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	3	1	5	12

前回の改善計画

※ケアマネジャーなどの試験の受験

※注意しながら職場外の研修などへの参加

前回の改善計画に対する取組み結果

※今年もチャレンジする事ができた

※研修はおもにリモートが主であった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	4	1	4	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	3	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	1		1	11	13
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	3	6	2	2	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※研修には参加している、もっとスキルアップしたい ※普段から月1回の割合でモニタリングの研修を行う事が出来た。 ※職員会に専門の方を呼んで勉強会ができた ※利用者さんのリスクに対して緊急時対応、対策を講じる事は日頃からスタッフ取り組んでいる。 ※職員会等に参加し情報を共有し今後起こる恐れのある事故を予測し予防策を実績した→日頃から職員会などを利用して情報共有できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※もっと積極的な参加ができたのではないか?

※資格試験の受講や地域連絡会への参加は年齢面や職種から取り組めていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

※本人の希望(受けたい研修) 管理者として受けてほしい研修等考慮して年間計画を立てていく。※他事業所(レクが充実している施設などへのレク見学)※ヒヤリインシは申し送りにも添付する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年12月12日と令和6年1月22日 19:30~20:30
9. 人権・プライバシー	メンバー 井上、大畠、堀井、山中、喜田、日山、山口、俊成、ナナ、ファンデ、石井、中岡、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	6	3	2	13

前回の改善計画

※最新の認知症介護などの講習、研修への参加

※常にリスクを考え、こういう場合はこうする、というような仕組み作りを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

※身体拘束、虐待などの講習は年間で必ず行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1			13
②	虐待は行われていない	12	1			13
③	プライバシーが守られている	10	3			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	1	5	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	5	1		13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

人間としての基本的なルールは守れている。※利用者さんに叩かれても平常心を保っていられた。※プライバシーを尊重しながらのケアは出来ていると思う。※叩かれたりなどよくある事だが、自分の接し方がダメだったのかなと改善するように考え拘束、虐待に繋がらないようにしている。※カンファレンスの中で身体拘束、虐待防止等を協議し不適切な行為などの周知や注意喚起を行っていた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※個人情報を机の上に出したまま席を離れてしまう事があった→忙しさについやってしまう。

※何々さん今出たよ～～といきなり大きな声で言ってしまう→悪気はないのだが、、、

※情報漏洩をしているつもりはないが、もしかしたら職員間で話している事が周りにいる他利用者さんに聞こえているかもしれない。※どの方が後見人制度を使っているか知らない→これに関しては主に事務所仕事でもあり、全てのスタッフは知らないとも思う。今まで上手く活用出来ていた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

※言葉使いの改善(都度の意識付け)をする

※ファイルラックは帰る際事務所に入れて施錠